

## 輸出倍増リード事業

<未来を切り拓く6次産業創出総合対策のうち(市場拡大)海外市場開拓>

【423(374)百万円】

### 対策のポイント

海外における国際見本市へのジャパン・パビリオンの出展や、日本国内における輸出セミナー、商談会等により、農林水産物等の輸出に取り組む農林漁業者等を支援します。

### <背景/課題>

- ・米、畜産物等の農林水産物・食品の輸出の拡大を行うことは、生産量の増加等を通じて農林漁業者等の所得増大や経営の発展に資するものであり、産地の活性化にも寄与するものです。
- ・このような中、「新成長戦略」において、平成29年までに農林水産物等の輸出額1兆円水準を目指すことが位置づけられ、政府としてもより一層の取組強化が必要とされたところです。
- ・このため、輸出先国・地域別の戦略的マーケティングの強化、官民合同ミッションの派遣等のほか、輸出に向けた販路を確保、拡大しようと努力する産地・農林漁業者等に対し、研修や国内外における商談機会の提供等により、きめ細かく支援します。

### 政策目標

農林水産物・食品の輸出額を平成29年までに1兆円水準とする。

### <主な内容>

#### 1. 輸出チャレンジ促進事業

輸出の経験の少ない農林漁業者が輸出への第一歩を踏み出すチャレンジを支援するため、輸出に取り組むに当たって留意すべきポイントの説明等を行うセミナーや、海外有力バイヤーを招へいする商談会等を国内各地において開催します。

#### 2. 国別戦略的マーケティング事業

##### (1) 国別輸出戦略マーケティングの強化

主要な輸出先国・地域及び今後輸出が伸びると思われる国・地域において、重点品目やターゲットとする購入者についての市場分析等を行い、マーケティングを強化します。その成果を必要に応じ輸出促進事業にフィードバックし、事業の効果的な実施を図ります。

##### (2) ジャパン・パビリオン設置

今後経済成長が期待できるアジアを中心に、日本産農林水産物・食品の商流の構築と効果的な普及を図るため、国際見本市へジャパン・パビリオンを出展し、きめ細かく事後のフォローアップを一体的に行うなど、商談の成果をより確かなものとします。

(3) 官民合同ミッションの派遣等

官民を挙げてアジア等における市場獲得の促進を図るため、官の有する情報収集力と信用力を背景に、主要な市場に対して官民合同のミッション派遣等を実施することにより、取引先候補と対面で情報の交換、商品特性の把握ができる機会を創出します。

<委託先>

民間企業等

<事業実施期間>

平成23年度から平成25年度まで

[担当課：大臣官房国際部貿易関税チーム輸出促進室 電話 03-3502-3408]